奈良市
みらい価値共創プロジェクト研究

成果まとめ

奈良市 Old History, New Discovery. NARA CITY

Daiwa House 大和ハウスグループ

学校法人 先端教育機構 事業構想大学院大学

【令和7年8月1日時点】

目次

01. プロジェクト概要

02. カリキュラムの特徴

03. プロジェクトの効果やメリット

04. 成果まとめ・成果一覧①～③

05.～18. 成果1～14（修了生の構想から生まれた取組①～⑭）

19. 成果15（奈良市共創チームの組成）

20.～23. 成果16～19（奈良市共創チームから生まれた取組①～④）

24. 最後に

01

プロジェクト概要 奈良市みらい価値共創プロジェクト研究って？

奈良市では、大阪・関西万博のテーマのひとつである「未来社会を『共創』」するための取組を進めており、変化する時代に適応し、持続可能な発展をしていくには、**多様な主体との共創により地域課題を解決する新事業の創出、それらを担う中核人材の育成**が不可欠であることから、2023年より大和ハウス工業株式会社のご支援（企業版ふるさと納税）のもと、事業構想大学院大学と連携し、大阪・関西万博が開催される2025年までの**３か年にわたる人材育成プログラム「奈良市みらい価値共創プロジェクト研究」**を開始。

本プロジェクトは、**自社の経営資源や自身の技術を活用して多様な主体と「共創」することで奈良市の地域課題の解決や、経済活性化の推進に資する新事業の創出を目指す**もので、第1、2期生として約40名がそれぞれの事業構想計画を作成してカリキュラムを修了しており、自社の経営資源を活用して新規事業を立ち上げた方や国の省庁などの公的な機関から表彰や支援を受けて事業構想をより明確な形にしつつある方など、様々な分野で活躍。

02

カリキュラムの特徴

事業構想のエッセンスを含んだ
全20回のカリキュラム!!

①イノベーションを体系化した唯一のプログラム

新事業の開発を目的とした日本で唯一の大学、事業構想大学院大学の教授陣が、イノベーションに関 する豊富な知識や方法を提供し、事業評価や計画を精緻に策定

② 経営資源を活かし、実践的な事業を構想

顧客開発など構想計画も、経営資源を活用した実現性が高く独自性の強いものを構築

③最先端分野の有識者、第一人者とのネットワーク

本学がネットワークを有する、SDGsやDXなどの最先端分野における第一人者（官公庁･有識者･実 践者・学術者・起業家）からゲスト講師を招聘し、 イノベーション支援を行う

④ 異業種との共創

研究会は異業種の研究員で構成されます。自社の業界領域を超えた、新たな価値創造を加速させる

03

プロジェクトの効果やメリット

①社員等を派遣する企業側のメリット

CSRへの貢献、多様な主体・企業等との共創よる新事業の創出

②参加者のメリット

事業構想のスキルが身につくことは今後のキャリア形成や、地域での生きがいややりがいをビジネスと両立することでモチベーションの向上につながる

③奈良市における効果

行政だけではできなかった地域課題の解決の可能性が生まれることや、今後、実際にパートナーとして事業を進めることにも期待。

また、３年間のプロジェクト研究が終了後も、修了生等から成る「奈良市共創チーム」に研究員が参加することで卒業生同士の「共創」、市との「共創」がさらに発生していくことに期待

04

成果まとめ 奈良市みらい価値共創プロジェクト研究から生まれた主な成果

1、プロジェクトの修了者：38名（第1・2期生）

2、プロジェクトにおける事業構想数：38個

3、事業化や制度化につながった数：14個（その他進行中）

4、共創コミュニティ「奈良市共創チーム」の組成

- メンバー数：106名（令和7年8月1日時点）
- 取組・イベント数：6回以上
  - 共創ワークショップ4回、トークセッション1回
  - 展示1回（＋2回程度実施予定。）
  - 集える場（オープンワークスペース）での定例イベント（毎月開催）
- プロジェクト数：2個（予定）

成果一覧① 事業化や制度化につながった具体的な成果について

成果	内容
1	〈1期生〉【金融機関】第10回〈ナント〉サクセスロード「新規事業展開賞」受賞　＋続き
2	〈1期生〉【金融機関】第10回〈ナント〉サクセスロード「アイデア賞」受賞
3	〈1期生〉【1期生同士のつながり】新商品開発プロジェクト
4	〈1期生〉【DAPCON】2024 デジタルアーカイブ産業賞における奨励賞を受賞
5	〈1期生〉【大学連携】奈良に新たな価値創造を行うタスクフォース設置
6	〈1期生〉【鉄道×観光】ならＳＬＯＷ＆ＬＯＯＰプロジェクト
7	〈1期生〉【子ども×学習】「テラ小屋」での学習支援

※事業収益については、企業情報ならびに連携事業者の経済活動への影響等を勘案し、非公開。

成果一覧② 事業化や制度化につながった具体的な成果について

成果	内容
8	〈1期生〉【新制度×市職員】CREATORS CONTACT -「よい仕事」が生まれるクリエイターとの関係性 -
9	〈2期生〉【文化資源の活用】着物リメイクで持続可能な未来を創る
10	〈2期生〉【新制度×市職員】奈良市のFUKU業
11	〈2期生〉【交通】高速道路とパークアンドライド施策を連携した観光促進および地域活性化
12	〈2期生〉【奈良の伝統工芸品×新しいかたち】技術やものづくりを後世に
13	〈2期生〉【農地再生×体験型コンテンツ】「畑のリハビリ」＆「畑ラボ」
14	〈2期生〉【奈良×水族館】内陸地域でも海洋研究の最前線に触れられる仕組みづくり

※事業収益については、企業情報ならびに連携事業者の経済活動への影響等を勘案し、非公開。

成果一覧③

事業化や制度化につながった具体的な成果について
共創コミュニティ「奈良市共創チーム」関連の実績・成果！

成果	内容
15	〈奈良市共創チーム〉【共創コミュニティ】「奈良市共創チーム」の組成
16	〈奈良市共創チーム〉【主催イベント】「官民連携における共創とは？」の開催
17	〈奈良市共創チーム〉【主催イベント】「共創ワークショップ」の開催
18	〈奈良市共創チーム〉【成果の見える化】「修了生の事業構想や取組の展示」
19	〈奈良市共創チーム〉【交流の場】ならまち家でつながる「オープンワークスペース」

成果1　（修了生の構想から生まれた取組①）

【金融機関】第10回〈ナント〉サクセスロード受賞1

- 南都銀行主催のビジコンイベント
〈株式会社タナカ美粧園 田中さん：共創PJ1期生〉
- 新規事業展開賞を受賞
- 「訪日外国人観光客に向けた神前式プラン」
- 主な実績
  - 利用者数：1組（夫婦2名/列席3名）
  - 連携企業：御霊神社（神前式）、株式会社プロフォートミドリ（写真）
  - 外部資金の獲得額：362,000円（撮影別）

- NHKでの放送の効果もあり、NY在住のご夫婦が実際に御霊神社での神前式を予定。
- 現状この1件のみであるが、現在、打掛の体験やウエディングフォトなどのプランも増やし、旅行会社の商談会の参加や中国の商談会に参加するコーディネーターに営業を行うなど販路拡大中。

成果1　（修了生の構想から生まれた取組①-続き-）

【1期生同士のつながり】ミシュランNIGHT EXPO出展

【ミシュランNIGHT EXPO出展】

〈株式会社タナカ美粧園 田中さん：共創PJ1期生〉

- 共創プロジェクトで観光に挑戦をしたことがきっかけで、共創プロジェクト同期の株式会社エヌ・アイ・プランニング**椿野さん（共創PJ1期生）**の誘いで同社が主催する奈良公園のインバウンドイベントに参加。

- 打掛体験を提供し、体験された方の内9割が訪日外国人の方で大変好評であり、この経験を活かして旅中でできる打掛体験を店舗内で提供する計画中。

- **主な実績**
  - **参加・利用者数：59名**
  - **連携企業数：1社（株式会社エヌ・アイ・プランニング）**
  - **外部資金の獲得額：114,000円**

成果2　（修了生の構想から生まれた取組②）

【金融機関】第10回〈ナント〉サクセスロード受賞2

- 南都銀行主催のビジコンイベント

〈株式会社エヌ・アイ・プランニング 椿野さん：共創PJ1期生〉

- アイデア賞を受賞
- 「奈良限定インバウント向けスペシャルオプショナルツアー事業」

- 主な実績
  - 利用者数：18名
  - 連携企業数：13社
    （コンテンツ提供者以外に販売外車含む）
  - その他：特別体験事業から越境ECに挑戦中。

成果3　（修了生の構想から生まれた取組③）

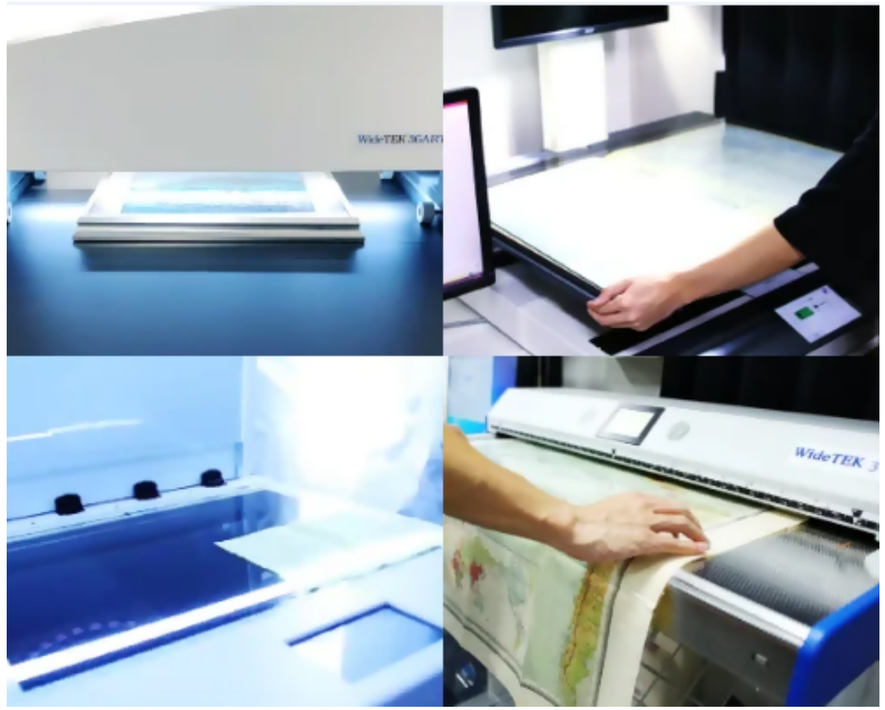
【1期生同士のつながり】新商品開発プロジェクト

- **吉本興業【佐伯さん：共創PJ1期生】**と、**奈良商工会議所【今西さん：共創PJ1期生】**のつながりにより実現
- **吉本興業の奈良県住みます芸人（もっちさん）のプロデュース**のもと実施
- 目利氣358株式会社（事業統括責任者の**箱井氏は NARA STAR PROJECT6期生**）が支援事業者となり、**商品化**
- クロスウェイなかまちや奈良商工会議所などで販売中
- **主な実績**
  - **令和7年6月末時点での販売数500個**

成果4　（修了生の構想から生まれた取組④）

【DAPCON】2024 デジタルアーカイブ産業賞における奨励賞を受賞

- **株式会社誠勝**【寶徳さん：共創PJ1期生】による、デジタルアーカイブの利活用に関する構想
- **デジタルアーカイブ推進コンソーシアム（DAPCON）** 主催のイベントでは、**奨励賞を受賞**
- 実際に共創PJ1期で取り組まれた「デジタルアーカイブ 利活用と人への投資」が受賞理由となる
- また、2025年の生成AIの目覚ましい進展により、「AIにどう利活用させるか」に観点が変わったため、改めて「データの作り方」に事業を再考し、**AIが活用しやすい産業・文化資源のデータを作る事業展開を推進中**



成果5　（修了生の構想から生まれた取組⑤）

【大学連携】奈良に新たな価値創造を行うタスクフォース設置

- **株式会社誠勝**【寶徳さん：共創PJ1期生】による取組
- 働きたくても働けない司書・学芸員有資格者はじめ、**人文科学系人材などの「人」側に焦点を当て、活躍する場を「民間に」創ることを目指す**
- **なら産地学官連携プラットフォーム内にタスクフォース を立ち上げ**、大学連携との観点からも実施
- 学生向け/社会人向けの２種類の講座を実施

成果6　（修了生の構想から生まれた取組⑥）

【鉄道×観光】ならＳＬＯＷ＆ＬＯＯＰプロジェクト

- **奈良商工会議所**【今西さん：共創PJ1期生】のアイデアが実現したもの

- 県内を走るJR路線は1時間に1本という不便さを逆手にとり、 各駅周辺をゆったりとより深く観光できるような、**都会にはない奈良らしい旅の提案**

成果7　（修了生の構想から生まれた取組⑦）

【子ども×学習】「テラ小屋」での学習支援

- **近畿大学院生（当時）の【森本さん：共創PJ1期生】**による、子どもの学習支援の取組であり、本PJによる事業構想でよりブラッシュアップし、**公民館や元興寺塔跡での探求学習教室を実施**
- **奈良市の「地域に飛び出す学生支援事業補助金」の対象事業にも採択**されている
- 令和6年12月にはNHK奈良の取材も受けており、その際の**インタビュワーがNHK奈良放送局（当時）の【田中さん：共創PJ1期生】**

成果8　（修了生の構想から生まれた取組⑧）

【新制度×市職員】CREATORS CONTACT
- 「よい仕事」が生まれるクリエイターとの関係性 -

奈良市をクリエイターが活躍しやすいまちに。

CREATORS CONTACT

クリエイターズ・コンタクト　by NARA CITY

- **奈良市職員の【髙松さん：共創PJ1期生】**により構想された、奈良の企業・団体と奈良のクリエイターをつなぎ、地域の活性化につなげるクリエイター登録制度
- **主な実績**
  - **令和7年8月現在で34名の奈良県内外在住の奈良に縁のあるクリエイターが登録(デザイナー・ムービークリエイター・ライターなど)。**
  - **奈良市の制作物を21件プロデュース(買い物支援チラシ・移住促進ポスター・文化財動画など)。令和7年度も10件程度依頼予定**

成果9　（修了生の構想から生まれた取組⑨）

【文化資源の活用】着物リメイクで持続可能な未来を創る

- **株式会社ウエルアップの【塚口さん：共創PJ2期生】**による、**着物という文化資源**に新しい命を吹き込み、地元企業や人とのつながりを育みながら、**奈良発の魅力を、世界に発信することを目指した事業**がスタート。
- 着物の新しい価値の創造や文化継承等の実現に向けて、**クラウドファンディングを実施し、目標金額を達成**。

- **主な実績**
  - **外部資金の獲得額641,000円（支援者21名）**

成果10（修了生の構想から生まれた取組⑩）

【新制度×市職員】奈良市のFUKU業

- **奈良市職員の【寺本さん：共創PJ2期生】**により構想された、**勤務時間に自分の所属以外の業務に従事することができる制度**
- 個々の意欲や希望を尊重する組織体制を構築し、職員の主体的なキャリア形成の支援やマルチタスク型人材の育成を目指し、従事時間や対象事業の拡充に向けて庁内で推進中
- 本制度活用して、市主催の**「奈良市共創チーム」のイベント企画や運営にも従事した実績**も生まれた

成果11 （修了生の構想から生まれた取組⑪）

【交通】高速道路とパークアンドライド施策を連携した観光促進および地域活性化

- **阪神高速道路株式会社の【古木さん：共創PJ2期生】**により構想された、**奈良県および奈良市観光協会と連携し、高速道路とパークアンドライド施策を連携した「CO2排出量削減に寄与する持続可能な観光施策」**

- 「秋のパーク＆ライドキャンペーン」と協力して奈良交通のバス1日乗車券のプレゼントや平城宮跡や西ノ京を回遊する「謎解きツアプログラム」を組み合わせて、観光客が奈良県コンベンションセンターに駐車し、その後バスによりスムーズに奈良市街へアクセスできるよう利便性向上に寄与

成果12（修了生の構想から生まれた取組⑫）

【奈良の伝統工芸品×新しいかたち】技術やものづくりを後世に

- asuworksの【田代さん：共創PJ2期生】により構想された、下請けとして活動している国内の工芸作家に焦点を当て、アーティストとして日の目を当てる活動
- **自社のデザイン、WEB ECなどのリソースを掛け合わせ商品を開発し海外国内に職人の技術と職人の認知につなげる**
- 赤膚焼の作家と陶器のランタンホヤ、川上村の作家さんと卓上ランタンスタンドを作成
- **主な実績**
  - **利用者数20名、連携企業数4社**
  - **外部資金の獲得額388,960円**

成果13（修了生の構想から生まれた取組⑬）

【農地再生×体験型コンテンツ】「畑のリハビリ」＆「畑ラボ」

- **サムズアップ農園の**【田尻さん：共創PJ2期生】により構想された、農業と地域の課題である**「荒廃農地」に対して、「畑のリハビリ（農地再生）」と「畑ラボ（体験型コンテンツ）」**の組み合わせによる、次世代に繋ぐ農業の実現に向け、推進中

- （畑のリハビリ）**奈良交通社員の所有農地（宇陀市）において畑のリハビリ（草刈り）受託実施やたけのこ保育園（奈良市）の園内畑の再生＆栽培管理指導　ほか**
- （畑ラボ）**子供向け農業の学校実施。土の話や、管理機の体験、収穫体験など**

成果14（修了生の構想から生まれた取組⑭）

【奈良×水族館】内陸地域でも海洋研究の最前線に触れられる仕組みづくり

- **海とつながるなら実行委員会【瀧戸さん：共創PJ2期生】**が奈良で海へ想いを馳せていくプロジェクト「海とつながるNARA」を立ち上げ。
- 移動する海洋科学センターのように機能する移動水族館モデル構築を目指し、**奈良から全国へ、内陸地域でも海洋研究の最前線に触れられる仕組みづくりの第1歩として、奈良市の平城宮跡内で移動水族館を令和7年9月に開催！**

- 移動水族館は、大学や研究機関と連携し、「海の科学を広める」ことを目的としており、その**本格的な構築･継続に向けたクラウドファンディングにも挑戦中**

成果15（奈良市共創チームの組成）

【共創コミュニティ】奈良市共創チームの組成

今後、様々な事象が複雑に変化する時代に適応し、持続可能な発展をしていくために、多様な主体との共創により地域課題を解決していく必要がある。

未来ある奈良のまちへとつなげる共創を促すために、**本プロジェクトの修了生をはじめとした**熱いパーパスを持つ者同士がつながれる場を作り、その中で探求活動や課題研究を行うことで事業の価値や意義が創発され、ひいては、**本市の地域課題解決につながることを目的とした共創コミュニティ**を組成し、様々な活動を展開。

- **コンセプト（主題）：共創により奈良の未来を創造する**
- **コンセプト（副題）：アセット・課題・フィールド・アイデアを持ち寄り、世の中に新たな価値を提供し、社会を前進させる場所**

成果16（奈良市共創チームから生まれた取組①）

【主催イベント】「官民連携における共創とは？」の開催

- 【片山さん：共創PJ1期生、奈良市共創チーム事務局長】主催
- 官民連携における共創とは-地域課題に立ち向かう-テーマとし、事業構想大河村教授を中心に、1期生で奈良市職員の髙松さんと若杉さんとのトークセッションに加えて ネットワーキングの交流会を実施
- 司会としてNHK奈良放送局の【田中さん：共創PJ1期生】が登壇
- その他、様々な企画、定例イベントを開催

成果17（奈良市共創チームから生まれた取組②）

【主催イベント】「共創ワークショップ」の開催

- 地域の抱える課題や事業構想に必要なアイデア発 想法を学べる、共創ワークショップを定期的に開催
- **共創プロジェクトの修了生や研究生が中心**となりファシリテーション等も行うプログラムも
- 年齢や居住地を問わず、多様なセクターや職位の方が参加し、**共創イベントだからこそのつながりや事業創発のきっかけ**となった

成果18（奈良市共創チームから生まれた取組③）

【成果の見える化】「修了生の事業構想や取組の展示」

1期生の片山さん、2期生の田代さんを中心に、**修了生の事業構想の内容や活動を見える化**することを目的として、**各種取組みの現状や成果**を大和ハウス工業株式会社みらい価値共創センター「コトクリエ」に令和7年6月～9月の期間、展示を実施。

令和7年12月頃に市本庁舎内での展示も予定。

成果19（奈良市共創チームから生まれた取組④）

【交流の場】ならまち家でつながる「オープンワークスペース」

- **1期生であり、奈良市共創チームの事務局長を担う片山さん**が**メンバー同士がならまち家 でゆるくつながるスペース**を開設
  - OpenDay：月1回程度
  - 開設時間：9:00～18:00
  - 場所：INTERSPACELAB.
  - 奈良市鶴福院町8-2
- オンラインではなく、リアルでの新たなつながりや様々なきっかけを創出
- **同スペースにおいては、定期的に交流・ピッチイベントが開催**

最後に

近年、複雑化する社会課題に対し、限られたリソースの中で社会課題解決の加速を図るためには、セクターを問わず共に新たな価値を創り出す**「共創」を推進することが必要不可欠**である。

そのうえで、**奈良市みらい価値共創プロジェクトから生まれた事業又は構想**、そして修了生のアルムナイとして組成された**共創コミュニティ（奈良市共創チーム）**は、まさに**市にとってのレガシー**であり、大きな武器や強みを保有していることになる。

今後は、このレガシーをもとに**官民で更なる共創を推進し、「①社会課題解決の加速」・「②関係人口の創出」・「③共創に資する機運醸成」・「④持続可能な発展を続けるまちづくり」**を目指して、様々な取り組みを推進していく。